

白根コミュニティ協だより

第35号
2018.12.31発行



発行 白根コミュニティ協議会
連絡先 白根地域生活センター
TEL・FAX 025-373-2800



国の有形文化財 登録記念 第5回 旧白根配水塔・お月見コンサート

9月8日(土)午後7時から白根地域生活センター1体育館で開催しました。1週間前の天気予報では、

台風21号も過ぎ去り、くもりの予報でしたが、日ごとに予報は悪くなり、8日の開催日、9日の順延期とも雨の確率が90%・80%と、白根庭園での開催は困難なことから会場を変更しました。

昨年引き続き「和の響き」と題し、箏曲(琴)和・アンサンブル「薰音(かのん)」「白根大

も体育館いっぱいに表示され、ろうそくの柔らかいオレンジ色の灯りで包まれました。
また、当日ポップコーンの販売があり、売上金1万6千円と運営に携わったコミ協総務部会委員・あすなる会の皆さんの寄付金1万6千円(合計3万2千円)を、本年7月の「西日本豪雨災害」の義援金として、日赤南区支部を通じて被災地にお届けしました。

「糸の会(津軽三味線)」の演奏が響き渡りました。会場内は、農作業の機械化で利用されなくなった「田植え定規」を加工・再生した「行灯(あんどん)」と大凧で使われている竹と再利用した凧紙の「竹行灯」

なお、「旧白根配水塔」は、本年5月10日に国の有形登録文化財として登録され、この間の配水塔を活用した白根コミュニティ協の活動に対し、新潟市南区長から特別感謝状が贈られました。



白根地区

「PVA/PLINK/PLINK」懇談会

8月18日(土)、白根地域生活センターにおいて開催し、コミ協会員と南区長、関係課長との意見交換が行われました。質疑の概要は次の通りです。

「空家対策」

発言 南区の新規事業として「空き家対策プロジェクト」80万円が計上されている。その内容と現在の進捗状況はどうなっているのか教えていただきたい。

回答 内訳はセミナーの講師料15万円、印刷費10万円、データ委託料30万円、あとは郵便料、使用料を合わせて80万円です。白根地区の調査の状況は、北部は9自治会全て調査が終了し、中部は37自治会中36自治会が終了し、南部は37自治会中6自治会が終了しており、9月末までには終了予定です。その後、どういう活用ができるのか、コミ協の方と一緒に話し合いをさせていただきたいと思えます。

発言 七軒の庵寺が二十数年空き家になっているが、今回の調査に含まれているか。

回答 今回の空き家調査は、地元の方が空き家と考えているものについて、その状況を報告していただくという形でやっています。各自治会から空き家として申請があったものは調査に伺います。

危険であれば住環境政策課と連携をして通知を出すなど、速やかに対応します。

「人口減対策」

発言 人口減対策の働く場づくりとして、

次の点を推進してはどうか。

①Uターンに向けた魅力的な働く場の創出が必要であり、男女ともに仕事と生活の調和を図る「ワーク・ライフ・バランス」の推進も必要と考える。

②農業特区を利用した6次産業化の推進や、アグリパークの農業体験学習を通して食と農の魅力で農業従事者の確保を図ってはどうか。

回答 新しい工業団地ができて、そこに住んでくださる方がいれば、人口減の解消につながるのではないかと思います。新潟市全体で70ヘクタールの工業団地を開発する計画になっていますが、南区が一番最初に85ヘクタールを開発する予定です。

また、南区においても、子育て中の従業員専用の業務の流れをつくっている企業など、ワーク・ライフ・バランスを考えた中で雇用されている優良な企業がいくつかあります。

農業関係では、生産法人等を設立し、そこで雇用をしている状況も生まれています。特区の関係では、南区でJRFファームが酒造りを行うなど、観光を目的とした商品をつくって誘客する取り組みを行っています。アグリパークは、年間約18万人に来ていただいています。子どもたちを中心に食育の場でもあり、観光農園も含めて交流人口が拡大すれば雇用にも繋がると思えます。

発言 ある企業は景気が良く、人員募集、第4工場、第5工場を増築だと言われているが、白根が断つたので加茂に行ったと聞いたことがある。人口減を防ぐためには

大きな企業があり働く場がなければ考えられない。そこを考えると今後の対策を練っていただきたい。

回答 加茂市は工業団地として造成したところがあつたので、そこに行ったという経過があります。その企業だけでなく、いろいろな企業からもっと広げたいという相談がありますので、情報提供しながら南区に工場を建設していただけるようお願いをしています。

「中ノ口の整備」

発言 ①中ノ口川改修の進捗状況について
②高井橋の上流部の白根側の河川改修について(河川改修の計画があるのか)
③中ノ口川の国直轄管理について、説明をお願いしたい。

回答 ①河川改修の進捗状況ですが、左岸側は、塩俵橋付近を除いて平成28年度に暫定高上げ工事が完了しています。右岸側は、塩俵橋付近を除いて平成32年度までに暫定高上げ工事が完了する見込みです。

②高井橋から中部排水機場付近まで堤防は完成しています。中部排水機場付近から富月橋にかけては堤防の厚さが足りない状況です。また、富月橋から上流側は完成形に近い形です。白根の町はカミソリ堤防になっており、完成堤防の工事には用地取得や家屋補償を伴うため、地域の皆様からも協力体制を整えていただきたいと思います。

③中ノ口川の国直轄管理については、毎年国に要望しております。

「国道8号の活用」

発言 現道の利活用として昨年3月に、国

道8号を約600mにわたり交通止めをして「まちづくり」への検証をしたが、今後の政策にどのように反映させるのか。また、今後市道へいつどのように移管されるのか。

回答 現国道8号は、バイパスが全線開通すると市に管理が移管されます。

移管されたあとにどんな活用方法があるのか考えていくためにも、マルシェを昨年3月に続き、今年6月にリオンドールの前で、7月には学習館の前で開催しました。

移管に向け、国からは舗装の修繕や桜町の横断歩道橋を撤去してもらう予定です。ただし、小学校前の歩道橋は残し、ポプラ並木は切らないで移管を受けようと考えています。

「白根大風合戦」

発言 ①今年には新潟開港150周年でいろいろな記念事業が開催され、来年6月はG20新潟農業大臣会合が開催されるので、南区の食と農の魅力と白根大風合戦の宣伝をしようか。

②白根大風合戦で観光客にも風揚げを体験してもらおうような時間帯を設定してはどうか。

③嵐合戦期間中の水上バスの利用状況について教えていただきたい。

④しろね大風と歴史の館、笹川邸、月潟郷土物産資料室などを、乗船券で安く入場できたり嵐合戦期間中循環バスを運行したりして連携強化を図ってはどうか。

回答 ①おいしいもの、おもてに出したいものは、毎年、首都圏に向けてPRを行っています。

JRデイスティネーションキャンペーンが今年10月からプレ、来年が本番ということで、2年間力を入れます。10月にパリで開催される日仏160周年交流年のジャポニスム展覧会では、24畳大風の展示や風絵を描いていただくという体験を予定しています。

ル レクチエに関しては、毎年有名なデザートに持って行って、少しずつ富裕層の方に知っていただき、ひそかにブームになりつつあります。また、ル レクチエウオーターをはじめ、ル レクチエの加工品を作って一年間PRできるように努力していることと思っています。

② 風合戦の引き合い場に関しては、綱引きにご参加いただいているのですが、風上げに関しては、危険が伴いなかなか参加していただけない状況です。来年以降、風組にご相談をして、参加してみたい方を募集し、風組で研修して参加していただくことを考えています。

③ 水上バスの利用状況について、29年度は、長野の観光会社、西蒲区の観光会社で実施し、



64名の方から参加いただきました。その他、白井小学校の「地域と学校のパートナーシップ事業」の乗船体験で38名の方に参加いただきました。今年は、西蒲区の旅行会社で実施し、38名の方に参加いただいたほか、小学校の乗船体験では、白井小の全児童180名の参加をいただきました。

④ 文化施設との連携では、隣の西蒲区、弥彦村、三条市、燕市と一緒に組んだ広域的な面の観光を売ろうということでやっています。

しろね大風と歴史の館、笹川邸、月潟郷土物産資料室などの施設は、てこ入れをする方向で頑張っていますので、今後の動向を見ていただきたいと思います。

白根水道町ポンプ場の工事

発言 白根水道町ポンプ場は平成30年度中に運転開始を目指して進めていると聞いているが、実際の供用開始や進捗状況について教えてください。

回答 市街地約76ヘクタールを対象地域として、1時間あたり約33ミリから1時間あたり約50ミリの降雨に対応できるポンプ場になります。来年の3月までには運転を開始する予定です。

発言 水道町ポンプ場の対象範囲に鏡口町内会が入っているのかどうか。あわせて、下水道がまだ完備されていないので、側溝の水が流れなくて悪臭がでるため、悪臭対策にも力を入れていただきたい。

回答 現在、鰐潟ポンプ場で全部排水している対象地域を、水道町ポンプ場へ分配することにより、鰐潟ポンプ場の負担が少な

くなるので、今までは水の引きがよくなると思います。側溝の件については、建設課と現地を確認して協議させていただきたいと思います。

白根配水塔の工事

発言 旧白根配水塔の耐震化に向けてどのように計画が進められているか、また、白根庭園と一体的に活用できる整備をお願いしたい。

回答 平成28年度に白根配水塔の耐震診断を行いました。配水塔本体は十分強度がありますが、基礎部分が弱く、震度6以上の地震が起きた場合に転倒する恐れがあるという結果でした。今後、保存活用検討委員会を立ち上げ、補修等の検討を進める予定です。また、白根庭園と一体的な活用ができるようにとの要望がありましたので、芝の植栽を含めて、前向きに検討を進めます。

発言 駐車場が周りにないので、確保を含めて検討していただきたい。

回答 駐車場は、簡単に作れるとは思っていません。少し遠いですけれど、街中を歩いてもいい、白根を知っていただくことも大事ですので、魚町パークをご利用ください。事業者から借りるという方法もあると思いますので、すぐ市が買って造るといったことは考えていません。

避難勧告・避難指示の対応

発言 今後、新潟市において避難勧告・指示等については住民にわかりやすい情報の提供をお願いしたい。また、大雨では防災無線が聞き取りできないのでさらなる工夫をお願いしたい。

回答 西日本豪雨があつて、避難指示、避難勧告を国で見直すという動きが出ておりますが、どういう状況になるのか情報として入ってきていませので、今後入って来次第情報提供をしたいと思えます。新ガイドラインが出来たうえで、避難指示・勧告をお伝えすることになると思います。

災害時、どういう情報が一番大事なのか、一番早く伝わるのかを自ら確保しなければならず、自分の命は自分で守ることが基本ですので、危ないと思ったらまず避難所に行ってください。11月4日の区一斉の防災訓練については、避難するための伝達訓練、これを中心に行いたいと考えています。

防災行政無線は防災訓練までに、音が聞きづらいとされるスピーカーの向きを直します。

発言 確認ですが、イオンの屋上駐車場へ逃げても大丈夫なのか。

回答 各地域で、一時避難所を設けてくれたという話があったので、イオン、コメリなどと覚書を結んで一時避難所を設けていますので、イオンは大丈夫です。

地域カルテについて

発言 白根地区の人口の2016年と2036年の比較図(地域カルテの比較図)について、各自治会毎のデータを出していただきたい。

回答 地域カルテは中学校単位ですし、人口の傾向をみるために作っていますので、自治会単位で傾向をみるというところまでは考えていません。

白根地区敬老会

9月17日(敬老の日)白根小学校体育館で開催しました。今年、369名の招待者の方からご参加いただき、盛大な敬老会となりました。

式典の後のアトラクションでは、白根第一中学校吹奏楽部、白根小学校トランペット鼓隊、諏訪木保育園園児の皆さんから出演してもらい、賑やかに長寿と健康をお祝いしました。



健康ウォーキング講座in白根 ～復習編～

11月20日(火)に開催しました。4月～6月の5回講座から5カ月が経ち、これまでの復習や冬に向けて自宅でもできる転倒予防の筋トレ等を取り入れたウォーキングを行いました。10分間のインターバルウォークも最後に行い、心地よい疲労感を感じていたようです。



環境美化活動

10月16日(火)、環境対策委員・総務部会及び生活環境部会の皆さんが、白根地区内の国道8号・460号などの幹線道路沿いのゴミ拾いを行いました。昨年よりもゴミの量が少なく、環境美化に対する意識が高まっているようです。その後、通学路でもある県道白根亀田線の車道脇の「セイタカアワダチソウ」等の雑草駆除作業を行いました。



秋の健康づくりウォーキング 「上越市「大池」とい森」を散策」

10月20日(土)、37名が参加し、緑深い大自然の中、約4kmのウォーキングを楽しみました。集合時間から小雨が降り、あいにくの雨模様。それでも現地では、ゴルフ地でやや強い雨だったものの、それ以外は濃霧程度の中、元気におしゃべりをしながらでのウォーキングでした。その後、長峰温泉「ゆつたりの郷」で、ゆつくり温泉に入り、昼食・休憩をとり、楽しい一日となりました。



健康づくりウォーキングの 写真申込みについて

春(6月)村上市 お暮場森林公園)と秋(10月)上越市 大池憩いの森)のスナップ写真を白根地域生活センターに掲示します。ご希望の方に配布(有料)しますので、生活センター事務室の申込用紙に記入の上、1月25日(火)までに申込みください。

防犯活動・交通安全功労者表彰

10月17日、新潟市役所において表彰式が行われ、長年にわたり防犯活動及び交通安全活動に尽力した個人や団体に対し、新潟市から感謝状が贈呈されました。白根地区からは、次の4人の方が表彰を受けました。

- 防犯活動功労者
田村 正一(能登)
- 野澤 證治(左工門小路)
- 交通安全功労者
神保 昭男(魚町)
- 青木 洋子(左工門小路)

☆今後の事業予定☆

「しろねふゆまつり」

◎日時：平成31年2月24日(日)
10時～12時30分

◎会場：白根児童センター

【内容】

子どもたちが楽しめる遊びのブース、ミニ凧づくり教室、ゲーム、幼児のステージ発表、ひまわりクラブの作品展示他。

自治会長さんが交代された時は、南区地域総務課に届け出ると同時に、白根地域生活センター内事務局までご連絡をお願いします。

☎37373・28000